



コロナ禍だからこそ鍛える力

校長 加藤 雄一郎

1 コロナ禍だからこそ鍛える力

新型コロナの感染拡大が未だに治まりません。2学期の大きな行事も、コロナ対策を講じながら実施せざるを得ませんでした。実施するに当たっては、例年通りにはいかない、何ができるか、できないかを検討する会が幾度となく行われました。例えば、先生方の実行委員会、生徒の実行委員会、PTA理事会などがそうです。先生方、生徒、保護者の皆様が知恵を出し合い、最適解を探りながら実施に漕ぎ着けました。

例えば、体育祭では、応援をどうするか。種目はどうするか。削減するとすれば何をカットするか。生徒の意見も聞きながら進めました。暑さ対策はどうするか。保護者の観覧席はどうするか、PTAバザーはどうするか、等々。

文化祭では、生徒会パフォーマンスや課題解決型職場体験の発表、午後の合唱コンクールはできるのか、みんなで意見を出し合って、どうすることが生徒のためになるか、どこまでだったら感染予防になるか、逆にならないのかを協議し、迷いながらの決断でした。

感染防止のために外出禁止なのか、GoTo トラベルで出かけることで経済的に貢献した方がいいのか、という議論とも似ています。しかし、選択肢は2つだけではありません。立場が変われば、何が最適なのか、何が大事なことなのか、多面的に考えなければなりません。コロナのことで、制限されたことも多かったのですが、それを乗り越えてやれることを創っていくことは、生き抜くための力を鍛えることになっています。言われたことをやればよいのではなく、他に方法はないのか、目的達成のためにどんな工夫ができるのか、自分の頭でしっかり考えること、多面的に想像することが大事です。自分のことしか考えず、周りのことを想像できない人は、きつとうまくいかなくなることでしょう。

この年末年始を静かに過ごさないと感染が広がる可能性があると言われていています。皆さんはどのように冬休みを過ごしますか。コロナ予防を怠ることなく、体調管理に気を配りましょう。

2 成長を感じた両津杯

一昨日、両津杯が行われました。生徒会主催の恒例の行事は、スポーツだけでなく運動が苦手な人でも頭を使うゲームで参加でき、多くの人を楽しめるように工夫された学級対抗戦です。一学期末にもあり、今回は2回目でした。2学期の大きな行事や部活動再開等を経て生き生きと活動する皆さんを見て嬉しくなりました。1年生から3年生まで全校生徒が楽しそうに、笑顔や互いに励まし合う温かい雰囲気寒い体育館を暖めていました。皆さんの動きもよかったです。ゲームとゲームの間の移動や集合は素早かったですし、バレーの審判もすぐ走って出てやっていました。応援も自分のクラスだけでなく、先輩や後輩含めて、拍手を送っていました。プレーヤーも応援者もカリカリすることなく、学年を越えて笑顔が溢れていました。

明らかに一学期末より、一人一人の成長や学級や先輩後輩の関係がよくなっているのを感じました。2学期の成長と充実を感じさせる2学期集大成の両津杯でした。皆さんはどんな風を感じましたか。準備運営をしてくれた生徒会本部の皆さん、ありがとうございました。

最後に、いよいよ（2週間）の冬休みに入ります。3年生は受検に向けて覚悟をもって1日1日を大切にしてください。この冬頑張ったことが3月入試本番に実力となって現れます。1・2年生にとっても、大事な休みです。生活習慣を崩すことなく、充実した冬休みにしましょう。

（二学期 終業式 校長講話より）

2学期を振り返って

2学期の振り返って

1年B組 山本 さん

2学期を振り返り、3学期に向けてがんばりたいことが2つあります。

1つ目は、「授業態度」です。ときどき授業態度が悪くなり、まわりの友だちに迷惑をかけてしまいました。これからは、静かに私語をせず、居眠りをしないように授業を受けたいです。

2つ目は、家庭での過ごし方です。ぼくは家に帰ると、3～4時間ゲームを続けてしまいました。これでは、よくないと気がついたので、帰ったらまず自学をするようにしたいです。ゲームは、そのあとにします。これを積み重ねることで習慣になり、それがいろいろなことへの自信につながると思います。

2学期を振り返って

2年A組 平山 さん

僕は2学期を振り返ると、授業中の私語が多かったように思います。また、私語のせいで先生の話聞くことができている時がありました。

授業中に横を向いて話したり、先生から静かにするように注意をされたりしても、同じ事を繰り返してしまっていました。

この反省を生かして、3学期は集中して授業に取り組み、先生から注意されることがないようにしたいです。そして、全ての授業を真面目に受けて、しっかりと内容を理解したいです。

今の自分にはまだ難しいことかもしれません。でも、成し遂げることができたら、大きな成長に繋がると思います。冬休みの時間を使って、もう一度しっかり振り返りをして、3学期を迎えたいです。

2学期の反省と3学期の抱負

3A 高橋 さん

私の2学期の反省は2つあります。

1つ目は行事についてです。今年の体育祭や文化祭は、新型コロナウイルスの影響のため、準備期間が短く、自分の役割を十分果たすことができませんでした。それで先生方を頼り、負担を掛けてしまいました。

2つ目は勉強です。受験生で、受検も近い中、家庭学習時間が不十分で、テスト直前にならなければ勉強しなくなりました。そのため、実力テストの点数が低かったです。

3学期は、やるべき仕事に対しては、意識して早め早めに行動したいです。また、勉強面は、家庭学習時間を増やして苦手な部分をしっかりと学習し、自信を持って受検に臨めるようにしたいです。

保健指導

11月13日（金）1年生対象に高柳歯科衛生士さんから「歯科保健指導」が行われました。歯の大切さや歯ブラシの選び方についての話の後、カラーテスターを使って正しい歯磨きの仕方についての実技指導がありました。

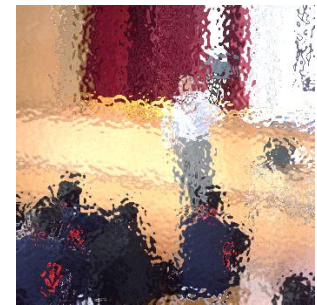
11月27日（金）・12月4日（金）に本間加世美様を講師に招き、「思春期教室」が行われました。1年生は「命の大切さ、生命の誕生について」、2年生は「JGBTQ（同性愛・両性愛・性同一性障害）、思春期の性、性暴力、いじめについて」、3年生は「HIV・クラミジアなど性感染症とその予防について」の授業が行われました。

授業後の感想では、「自分の命も相手の命も大切にしたい」「LGBTQを認め合いたい」「責任ある行動が大切、感情に流されることなく、自分の意見をきちんと言え人になりたい」といった内容が多くありました。命の大切さや相手を尊重することの大切さについて学ぶことができました。



避難訓練を実施

11月19日（木）に地震を想定した避難訓練を実施しました。5月に実施した避難訓練よりも避難に対する意識が高まり、真剣に取り組む姿も多く見られました。訓練後、両津消防署の救命救急士の方から地震についての講話がありました。東日本大震災の際、実際に現地で救助活動を行った実体験の話や佐渡で地震が発生したときの恐ろしさなどについて話がありました。その話の中で、平成15年度の調査結果から今後佐渡で、30年以内に震度7以上の地震が起きる確率は3～6%という興味深い話もありました。



災害はいつ起きるか分かりません。「自分の命は自分で守る」ためにも、災害についての正しい知識や判断が身に付くよう、今後も指導していきたいと思えます。ご家庭でも災害が起きたときの避難場所や連絡を取り合う方法について話題にしてみてもはいかがでしょうか。

R3年度の生徒会役員が決定しました

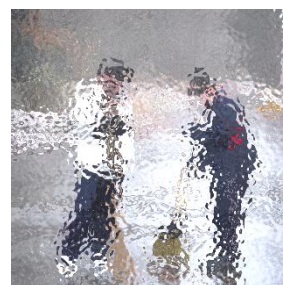
12/2（水）に生徒会役員立会演説会が行われました。会長・副会長・書記・応援団長の計6名の立候補者がステージ上で、それぞれが掲げた公約の実現に向け、堂々と演説しました。6名の立候補者に共通するのが「よりよい両津中にしたい」ということでした。候補者一人一人の熱意が感じられた演説会でした。公約実現に向け、主体的に活動し、全校生徒がいきいきと学校生活を送れる生徒会になることを期待したいです。

○令和3年度生徒会	会長	市橋	さん
	副会長	佐藤	さん
		磯口	さん
	書記	佐京	さん
○令和3年度	応援団長	清光	さん
		平山	さん



今年最後のポジティブ部の活動

12月14日（月）2020年最後のポジティブ部の活動は、ロータリーの落ち葉拾いでした。雪が降るあいにくの天候にもかかわらず、約20名の生徒が参加しました。凍えた手で濡れた落ち葉を掃いたり、拾ったりするのは大変そうでしたが、参加した生徒は少しでもロータリーがきれいになるよう、一生懸命取り組んでいました。今年最後となりましたが、来年も多くの生徒が参加し、さらにボランティア精神が高まることを期待したいです。



オンライン授業

11月9日（月）に3Aの英語の授業で、ニューヨークの高校生とオンラインでつなぎ、佐渡の魅力が英語で伝える授業が行われました。また、12月18日（金）には、1年生全員が鳥取県モラルエドゥケーターの今度珠美先生とオンラインで「写真投稿アプリと友達」をテーマに情報モラル教育の授業を行いました。コロナ禍の中、このようなオンライン授業やICTを活用した授業も今後多くなっていくことが予測されます。今回の1年生で実施した情報モラル教育の授業は、両津中学校区小中連携「健康プロジェクト」事業の一環で行われました。3学期には保護者向けの講演会（期間限定でWeb公開）も企画しています。詳しくは、12月15日配付の「学校保健委員会だより」をご覧ください。



栄光の記録

- オール佐渡秋季選手権ソフトテニス大会（11/7）
団体 3位
- 新潟県中学校新人バスケットボール大会佐渡市予選会（11/8）
男子 優勝 下越地区大会出場
女子 2位 下越地区大会出場
- 下越地区中学校新人バスケットボール新人大会（12/5・6・12・13）
男子 3位 県大会出場
女子 ベスト8
- 中学生の税についての作文（11/16）
佐渡税務署長賞 末武（3年）
- 県ジュニア絵画
奨励賞 木下（3年）
- 新潟県中学生人権作文コンテスト
奨励賞 佐藤（2年）
- 第68回全佐渡柔道選手権大会（12/6）
個人戦 中学男子の部 優勝 石川（2年）
- 佐渡地区スピーチ（英語）コンテスト
中学生の部 2位 土屋（3年）
- 全佐渡卓球選手権大会（12/19）
中学男子ダブルス 3位 中村（2年）・菊池（2年）